

全国の看護師を応援！

## CO-OPナース

医療福祉生協連の看護師求人サイト「CO-OP ナース」に掲載されている病院やそこに勤務する看護師の仕事を紹介します。



前列右が福島所長

## オーダーメイドの「在宅ケアの拠点」をめざす！

生活協同組合コープみらい コープみらい四街道訪問看護ステーション所長  
訪問看護認定看護師 福島一美

は一体型なので、細やかな情報共有をもとにサービスが提供できます。

認知症のAさんは、息子さんと2人暮らし。心臓病で入院しましたが、せん妄が強くなり治療途中で退院しました。しかし、息子さんは仕事上休職できないため、定期巡回サービスを利用しながら、在宅療養を継続。往診医との連携により病状は徐々に改善したものの、徘徊や食欲旺盛で肥満になり、「陰部洗浄用のボトルで水を飲んでた」「みりんを飲んでいたみたい」などの困りごとが出てきました。

そこで主治医を含む事業所や家族とのタイムリーな情報共有をおこなったため、病状改善と日常生活を継続することができました。息子さんが

らは「連携がすばらしい、安心して任せられる」と感謝の言葉をいただきました。

当ステーションは、2014年8月に開設しました。地域住民の在宅ケアの拠点を目標に、定期巡回・随時対応型訪問看護看護も実践、居宅介護、訪問介護、通所介護、サービスの事業所とサービス付き高齢者向け住宅も併設しています。

同一建物に複数の事業所があるため連携しやすく、特に定期巡回・随時対応型訪問看護看護において

また、がん末期の利用者の依頼も多く、直近1年間で19人の在宅看取りをおこないました。退院直後の自宅療養に不安のある利用者は「具合が悪くなったら、いつでも入院できるから安心」といいますが、在宅生活に慣れてくると「やっぱり自宅がいい」という気持ちに変化することが多いです。最期まで自宅でくらしたいという気持ちを大切に、利用者や家族へ寄り添い、不安を取り除きながら訪問看護をし、状態に合わせたケアをします。その結果、家族から「自宅で看取りができてよかった」という言葉をいただいたときは、「命の終わりは寂しいけれど、訪問看護師をしてよかった」と感じます。そして毎回その方の人生を学ばせていただいています。

これからも、オーダーメイドのケアを提供できるようにがんばりたいと考えています。



自宅でくらしたいを支える訪問看護師

医療福祉生協連の看護師求人サイト

## CO-OPナース

<http://nurse-coop.jp/>



北は北海道から南は沖縄まで42都道府県にある、110の医療福祉生協。75の病院、337の診療所、187の訪問看護ステーション、28の老人保健施設を展開し、約1万2000人の看護職員が勤めています(2016年3月末現在)。全国ネットワークを生かした豊富な求人サイトを、完全無料で利用できます。

このサイトに載っていない事業所でも、気軽にお問い合わせください。